

自然科学研究機構 生理学研究所研究会 「中枢・末梢臓器間連携による摂食、エネルギー代謝調節」

日 時：2010年2月12日(金曜日)14時～13日(土曜日)11時30分まで
場 所：岡崎カンファレンスセンター2階小会議室
世 話 人：矢田俊彦(自治医科大学医学部生理学講座統合生理学部門)
所内世話人：箕越靖彦(生理学研究所発達生理学系生殖・内分泌系発達機構研究部門)
発表15分＋質疑応答10分

プログラム

2月12日(金曜日)

14:00-14:05 開会のあいさつ：矢田俊彦

第一部：座長 北村忠弘

14:05-14:30 摂食抑制ペプチド Nesfatin-1 の求心性迷走神経細胞への作用 —末梢 Nesfatin-1 の摂食抑制効果における求心性迷走神経の関与の可能性—

¹自治医科大学医学部生理学講座統合生理学部門、²自治医科大学さいたま医療センター総合医学第1、³金沢大学保健管理センター ○岩崎有作¹、加計正文²、中林肇³、矢田俊彦¹

14:30-14:55 ネスファチン-1 の末梢投与効果発現機構に関する検討

群馬大学大学院病態制御内科学 ○清水弘行、大崎綾、土屋天文、森昌朋

14:55-15:20 インクレチンが食後血糖を制御する神経性機序：肝・胃神経連関の検討

¹金沢大学保健管理センター、²金沢大学血管分子生理学、³金沢医科大学内分泌代謝制御学、⁴新潟大学生理学
○中林肇¹、中林逸子²、西澤誠³、中川淳³、新島旭⁴

15:20-15:35 休憩

第二部：座長 矢田俊彦

15:35-16:35 生体リズム異常と病気

京都大学大学院薬学研究科医薬創成情報科学講座システムバイオロジー分野 岡村均

16:35-16:50 休憩

第三部：座長 箕越靖彦

16:50-17:15 視床下部外側野グルコース感受性ニューロン(GSNs)が産生し摂食中に放出するオレキシンA(ORX-A)の空間認知効果
九州大学 ○大村裕、栗生修司、福永浩司

17:15-17:40 ヒト褐色脂肪によるエネルギー消費と肥満との関係

天使大学大学院看護栄養学研究科 ○米代武司、斉藤昌之

17:40-18:05 視床下部・膝下氏島においてレプチンにより誘導される新規転写制御因子

和歌山県立医科大学医学部第二解剖学 ○小森忠祐、森川吉博

18:30-20:30 懇親会 : 岡崎カンファレンスセンター1階中会議室

2月13日(土曜日)

第四部：座長 尾仲達史

9:00 – 9:25 視床下部Sirt1と摂食制御
群馬大学生体調節研究所 代謝シグナル研究展開センター 北村忠弘

9:25 – 9:50 摂食調節ペプチド・グレリンによる自律神経機能の調節
久留米大学分子生命科学研究所・遺伝情報研究部門 ○児島将康、佐藤貴弘

9:50 – 10:15 膵β細胞Kv2.1チャネルの代謝性調節
自治医科大学さいたま医療センター総合医学第1 加計正文

10:15–10:30 休憩

第五部：座長 児島将康

10:30–10:55 PrRPの摂食とエネルギー代謝における働き
自治医科大学医学部生理学講座神経脳生理学部門 ○尾仲達史・高柳友紀

10:55–11:20 視床下部オレキシンによる骨格筋での糖代謝調節と動機付け摂食行動との作用関連
生理学研究所 生殖・内分泌系発達機構研究部門 ○志内哲也、箕越靖彦

11:20–11:30 閉会のあいさつ：箕越靖彦